

## 直動式差圧弁

# DLG61-2型 差圧弁

气体用

Type DLG61-2 Differential Pressure Regulating Valves

DLG61-2型差圧弁は、ガスの燃焼ライン等に使用されます。

基本となる主弁は、PLG61-2型減圧弁です。主弁の詳細な仕様は、

PLG61-2型減圧弁（35ページ以降）を参照ください。

2

## 差圧弁（气体用）



### ■仕様及び性能

呼び径	20	25	32	40	50	
主弁流体	空気その他の非腐食性気体					
検出流体	空気その他の非腐食性気体					
一次側	最高圧力 $P_1$	400kPa				
	最高温度	80°C				
二次側圧力 $P_2$	20kPa以下					
検出圧力 $P_3$	14kPa以下					
設定差圧範囲 $\Delta P(P_2 - P_3)$	0.5~1.4、1.2~3.3、3.0~8.0kPa					
主弁性能 ( <sup>1</sup> )	Cv値 <sup>(2)</sup>	1.8	2.6	3.9	8.3	13
	最小差圧( $P_1 - P_2$ )	2.0kPa				
	オフセット <sup>(3)</sup>	設定圧力の15%以下 (最小値0.3kPa)				
	締切り昇圧 <sup>(3)</sup>	0.4kPa 以下 (呼び径 20・25) 1.5kPa 以下 (呼び径 32~50)				
	最小調整可能流量 <sup>(3)</sup>	呼び径 20・25 : 0.2~2m³/h (標準状態) 呼び径 32~50 : 5~10m³/h (標準状態)				
	弁座漏れ量	定格流量の0.01%以下				
主要部材 料	弁箱	鋳鉄				
	ダイヤフラム室本体	圧延鋼				
	ばね保管筒	炭素鋼钢管				
	弁座	ステンレス鋼				
	弁体・ダイヤフラム	合成ゴム				
主弁: 管接続		法兰形 JIS 10K 全面座				

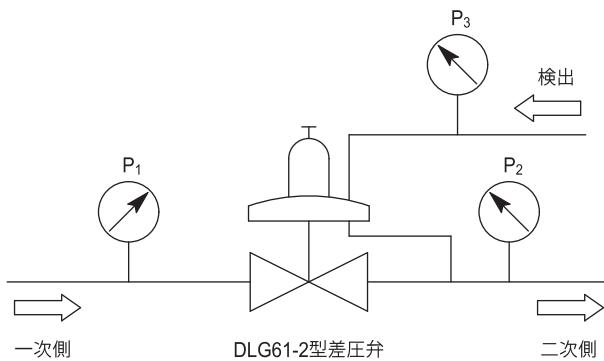
注<sup>(1)</sup> 主弁性能は、検出圧  $P_3$  が 0kPa (大気圧) 状態における値です。

(<sup>2</sup>) Cv 値は PLG61-2型減圧弁（35ページ）と共通です。参照ください。

(<sup>3</sup>) オフセット、締切り昇圧、最小調整可能流量は参考値（目標値）です。

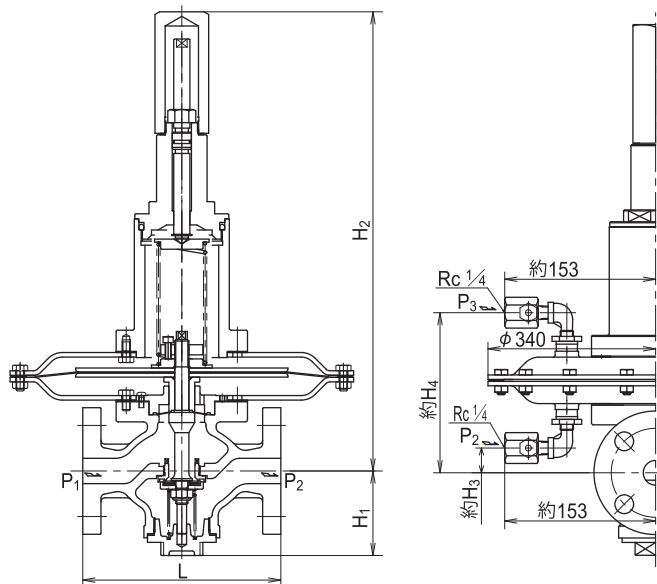
備考 上記の仕様は、参考です。御使用条件に合わせて個別に検討致します。

### ■取付例



DLG61-2型差圧弁の呼び径選定及び配管例は、PLG61-2型減圧弁（36及び38ページ）と共に通です。参照してください。

### ■構造及び寸法



### 寸法と質量

(mm、kg)

呼び径	L	H <sub>1</sub>	H <sub>2</sub>	H <sub>3</sub>	H <sub>4</sub>	質量
20	185	81	448	25	152	18.5
25	196	84	452	30	156	20
32	233	92	475	53	179	23
40	233	92	475	53	179	24
50	237	92	475	53	179	25